

1 連結業績の概要

- 1) 連結業績概要 …P. 2
- 2) 売上高の変動要因 …P. 3
- 3) 営業利益の変動要因 …P. 4

2 連結業績の詳細

- 1) セグメント別売上高・営業利益 …P. 5
- 2) 四半期毎のセグメント別売上高 …P. 12
- 3) セグメント別売上高・営業利益 (予想比) …P. 13
- 4) 設備投資他 …P. 14
- 5) 損益計算書 …P. 15
- 6) 貸借対照表 …P. 16
- 7) キャッシュフロー計算書 …P. 17
- 8) 2014年3月期の配当について …P. 18

3 2015年3月期 セグメント別事業計画

- 1) 市場環境認識 …P. 19
- 2) 海外市場 …P. 20
- 3) 金融市場 …P. 21
- 4) 流通・交通市場 …P. 22
- 5) 遊技市場 …P. 23
- 6) その他 …P. 24



4 2015年3月期 業績予想

- 1) 2015年3月期 業績予想 …P. 25
- 2) セグメント別売上高・営業利益 …P. 26
- 3) 2014中期経営計画との差異 …P. 28
- 4) 設備投資他 …P. 29

5 その他の情報

- 1) 2015年3月期の配当について …P. 30

※当資料の増減率、構成比は、百万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算の増減率とは異なる場合があります。

【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。

2014年3月期



連結業績の概要

連結業績概要 前期比

売上高

海外市場、金融市場、流通交通市場の販売が増加したことにより、前期に比べ増加。

利益

売上高の増加に加え、海外生産・調達等のコストダウン施策を展開した結果、前期に比べ増加。

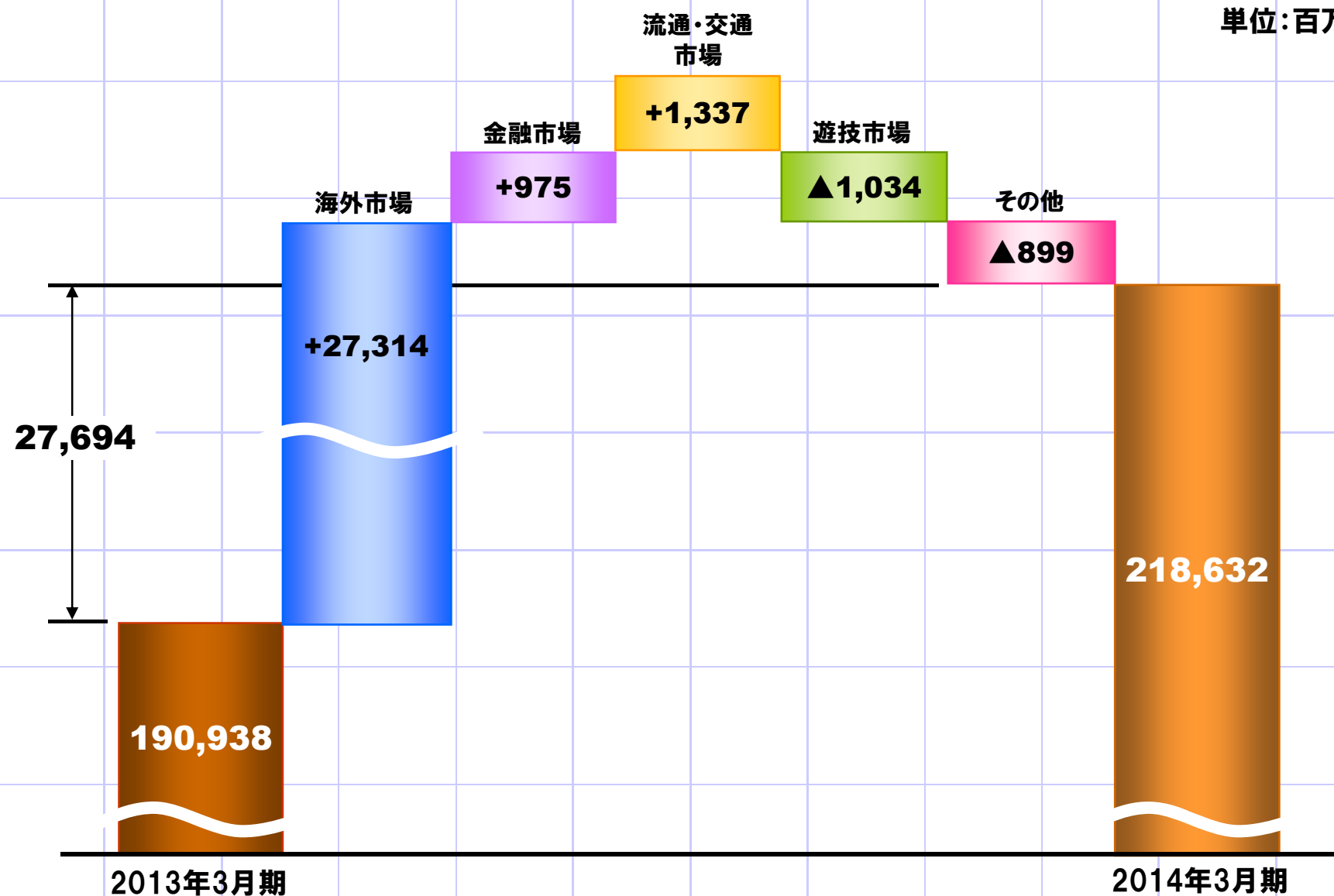
(百万円)	2013年3月期		2014年3月期		前期比
	通 期	売上高 比率	通 期	売上高 比率	
売 上 高	190,938	100.0%	218,632	100.0%	14.5%
内 保守売上高	50,766	26.6%	63,388	29.0%	24.9%
営 業 利 益	14,458	7.6%	16,718	7.6%	15.6%
経 常 利 益	13,695	7.2%	19,764	9.0%	44.3%
当期純利益	6,873	3.6%	9,939	4.5%	44.6%
EBITDA	27,233	14.3%	31,135	14.2%	14.3%

※為替レート 1ポンド=171円、1ドル=103円、1ユーロ=145円

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

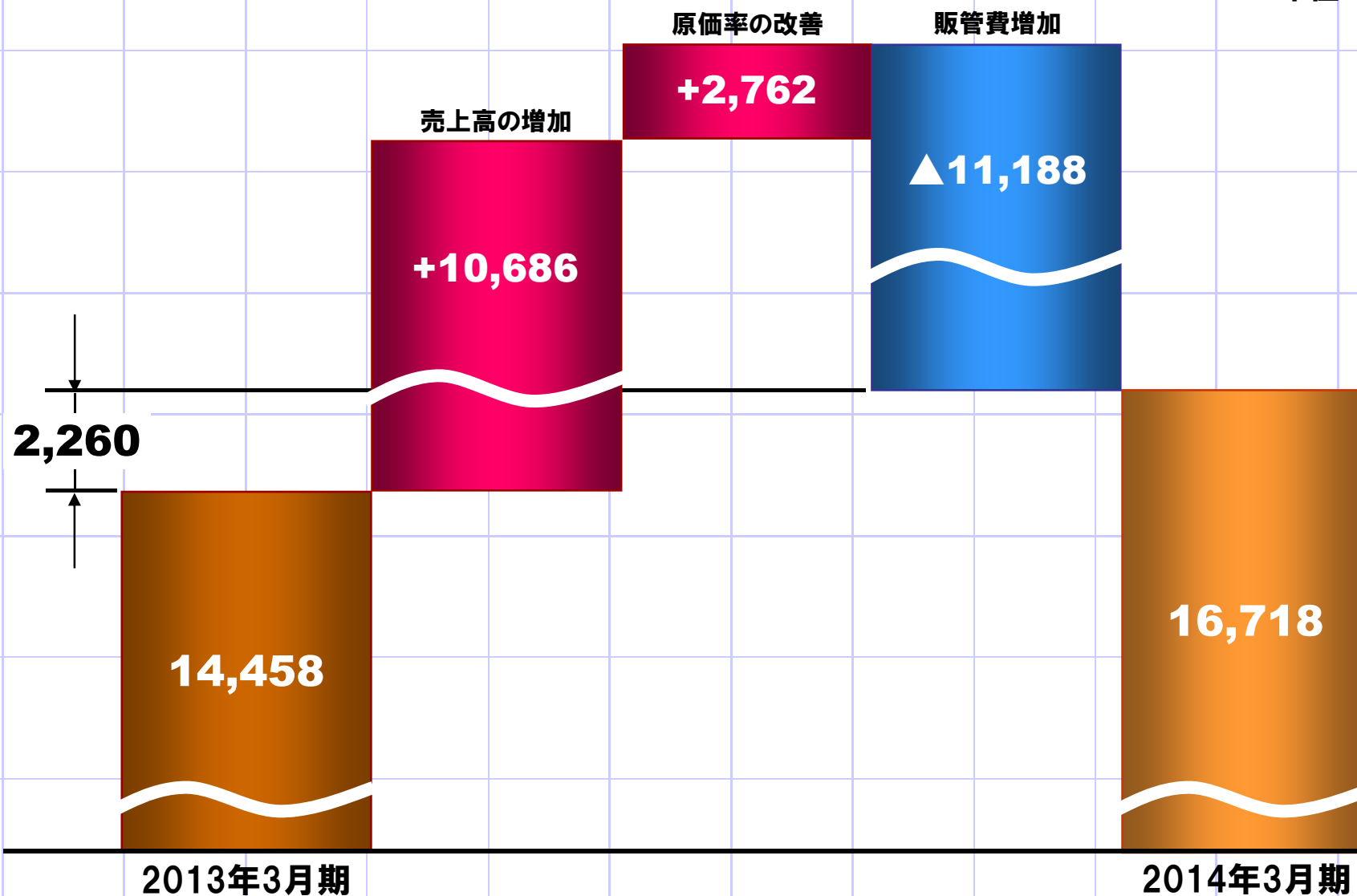
売上高の変動要因

単位:百万円



営業利益の変動要因

単位:百万円





2014年3月期

連結業績の詳細

セグメント別売上高・営業利益 前期比

単位:百万円

	売上高			営業利益		
	2013年3月期	2014年3月期	前期比	2013年3月期	2014年3月期	前期比
	通 期	通 期		通 期	通 期	
 海外市場	75,688	103,002	+27,314 +36.1 %	5,085	7,464	+2,379 +46.8 %
 金融市場	44,679	45,654	+975 +2.2 %	4,416	4,031	▲385 ▲8.7 %
 流通・交通 市場	29,670	31,007	+1,337 +4.5 %	3,136	3,516	+380 +12.1 %
 遊技市場	25,845	24,811	▲1,034 ▲4.0 %	1,728	1,948	+220 +12.7 %
 その他	15,055	14,156	▲899 ▲6.0 %	91	▲241	▲332 - %
合 計	190,938	218,632	+27,694 +14.5 %	14,458	16,718	+2,260 +15.6 %

タラリスグループの販売が加わり大幅な増収

単位:百万円

「紙幣入出金機」の販売は米州で好調。「紙幣整理機」の販売は中国を始めとする新興国で好調。一方、ATM用「紙幣入金ユニット」の販売は低調。当期はタラリスグループの販売が通期にわたり加わったうえに円安効果もあり、市場全体としては前期に比べ大幅増収。

セグメントの概要

海外の金融機関、警備輸送会社、小売店、カジノ、OEM先等への販売・保守

主要製品



紙幣入出金機
RBGシリーズ



紙幣整理機
UWシリーズ



ATM用
紙幣入金ユニット
UDシリーズ

	2013年3月期 通期	2014年3月期 通期	前期比
売上高	75,688	103,002	+27,314 +36.1 %
構成比率	39.6%	47.1%	+7.5
営業利益	5,085	7,464	+2,379 +46.8 %
構成比率	35.2%	44.6%	+9.5
営業利益率	6.7%	7.2%	+0.5

※タラリスグループは2013年3月期 第2四半期から連結決算に組み込まれています。

海外地域別売上高

単位:百万円

地域別売上高	2013年3月期	2014年3月期	前期比
	通 期	通 期	
米州	21,489	30,157	+8,668 +40.3 %
欧州	27,045	41,053	+14,008 +51.8 %
アジア	15,011	21,012	+6,001 +40.0 %
中国	8,274	12,736	+4,462 +53.9 %
地域別合計	63,546	92,222	+28,676 +45.1 %
OEM	12,141	10,778	▲1,363 ▲11.2 %
合 計	75,688	103,002	+27,314 +36.1 %

窓口用「紙幣硬貨入出金機」の販売が順調

単位:百万円

主要製品である「オープン出納システム」の販売は、中小規模店舗向けのコンパクトタイプは順調であったものの、従来タイプは低調。また、窓口用「紙幣硬貨入出金機」の販売は、更新需要を捉え順調であり、市場全体としては前期並みの販売。

セグメントの概要

国内の金融機関、日本郵政、OEM先等への販売・保守

主要製品



オープン出納システム
WAVEシリーズ



窓口用
紙幣硬貨入出金機
RBシリーズ



多能式紙幣両替機
ENシリーズ

	2013年3月期 通 期	2014年3月期 通 期	前期比
売上高	44,679	45,654	+975 +2.2 %
構成比率	23.4%	20.9%	▲2.5
営業利益	4,416	4,031	▲385 ▲8.7 %
構成比率	30.5%	24.1%	▲6.4
営業利益率	9.9%	8.8%	▲1.1

紙幣両替機や警備輸送市場向け製品の販売が好調

単位:百万円

主要製品である「レジつり銭機」の販売は低調であったものの、流通市場向け「紙幣両替機」や、警備輸送市場向け「店舗入金機」、「店舗入出金機」の販売は好調であり、市場全体としては堅調。

セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、鉄道会社等への販売・保守

主要製品



レジつり銭機
RT/RADシリーズ



売上入金機
DSSシリーズ



売上金入出金機
DSRシリーズ

	2013年3月期 通 期	2014年3月期 通 期	前期比
売上高	29,670	31,007	+1,337 +4.5 %
構成比率	15.5%	14.2%	▲1.3
営業利益	3,136	3,516	+380 +12.1 %
構成比率	21.7%	21.0%	▲0.7
営業利益率	10.6%	11.3%	+0.8

カードシステムの販売が低調

単位:百万円

主要製品である「カードシステム」等の販売は、市場競争の激化などにより低調。

セグメントの概要

国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守

主要製品

カードシステム



管理ターミナル



カードユニット



カード精算機

景品保管機
JKシリーズ

	2013年3月期 通 期	2014年3月期 通 期	前期比
売上高	25,845	24,811	▲1,034 ▲4.0 %
構成比率	13.5%	11.3%	▲2.2
営業利益	1,728	1,948	+220 +12.7 %
構成比率	12.0%	11.7%	▲0.3
営業利益率	6.7%	7.9%	+1.2

たばこ販売機の販売が低調

単位:百万円

たばこ販売機の販売は低調であったものの、
券売機や診療費支払機等の販売は好調。

セグメントの概要

国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、
企業等への販売・保守

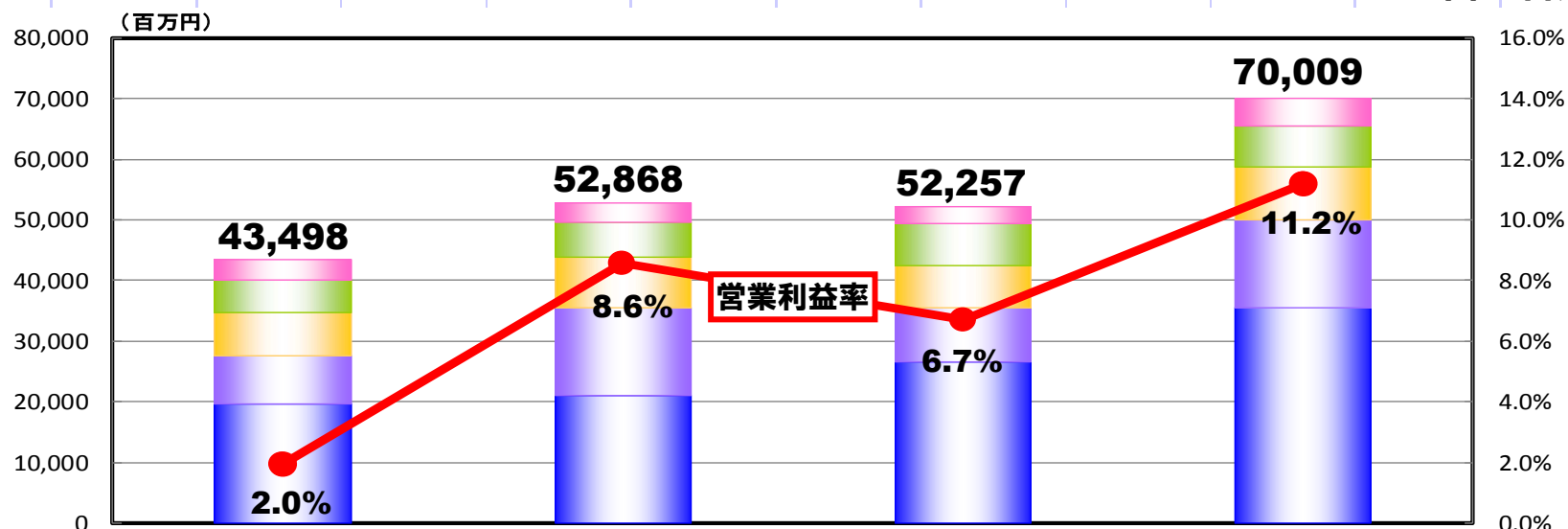
主要製品



	2013年3月期 通 期	2014年3月期 通 期	前期比
売上高	15,055	14,156	▲ 899 ▲ 6.0 %
構成比率	7.9%	6.5%	▲ 1.4
営業利益	91	▲ 241	▲ 332 - %
構成比率	0.6%	-	-
営業利益率	0.6%	-	-

四半期毎のセグメント別売上高

単位:百万円



セグメント	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		通 期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
海外市場	19,700	▲ 170	21,072	1,154	26,675	1,945	35,555	4,535	103,002	7,464
金融市場	7,858	▲ 76	14,421	1,948	8,864	215	14,511	1,944	45,654	4,031
流通・交通市場	7,197	951	8,339	1,015	6,882	687	8,589	863	31,007	3,516
遊技市場	5,364	444	5,705	373	6,904	810	6,838	321	24,811	1,948
その他	3,376	▲ 293	3,331	44	2,933	▲ 154	4,516	162	14,156	▲ 241
合 計	43,498	854	52,868	4,537	52,257	3,503	70,009	7,824	218,632	16,718

セグメント別売上高・営業利益 予想比

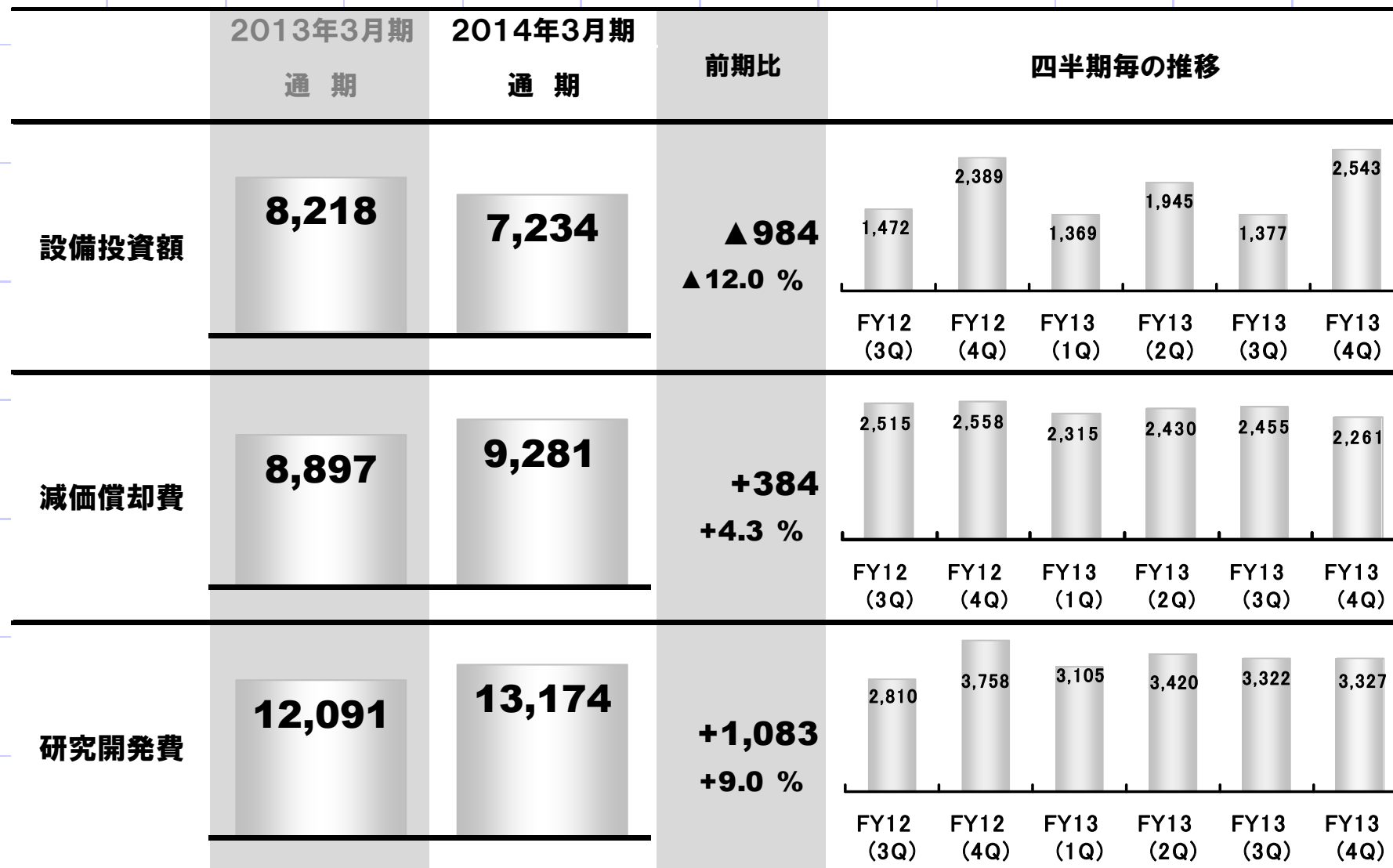
単位:百万円

	売上高			営業利益		
	2014年3月期		予想比	2014年3月期		予想比
	予想	実績		予想	実績	
 海外市場	94,500	103,002	+8,502 +9.0 %	7,000	7,464	+464 +6.6 %
 金融市場	46,000	45,654	▲346 ▲0.8 %	4,400	4,031	▲369 ▲8.4 %
 流通・交通 市場	31,500	31,007	▲493 ▲1.6 %	3,800	3,516	▲284 ▲7.5 %
 遊技市場	25,000	24,811	▲189 ▲0.8 %	2,100	1,948	▲152 ▲7.2 %
 その他	13,000	14,156	+1,156 +8.9 %	▲300	▲241	+59 - %
合 計	210,000	218,632	+8,632 +4.1 %	17,000	16,718	▲282 ▲1.7 %

※予想は2014年2月5日公表値

設備投資他

単位:百万円



損益計算書 前期比

単位:百万円

	2013年3月期		2014年3月期		前期比
	通 期	売上高比率	通 期	売上高比率	
売上高	190,938	100.0%	218,632	100.0%	27,694
売上原価	117,266	61.4%	131,512	60.2%	14,246
販売費及び一般管理費	59,213	31.0%	70,401	32.2%	11,188
営業利益	14,458	7.6%	16,718	7.6%	2,260
営業外収益合計	1,133	0.6%	4,264	2.0%	3,131
営業外費用合計	1,896	1.0%	1,218	0.6%	▲ 678
経常利益	13,695	7.2%	19,764	9.0%	6,069
特別利益合計	23	0.0%	76	0.0%	53
特別損失合計	980	0.5%	1,836	0.8%	856
税金等調整前当期純利益	12,738	6.7%	18,004	8.2%	5,266
法人税等合計	5,374	2.8%	7,307	3.3%	1,933
少数株主損益調整前当期純利益	7,364	3.9%	10,696	4.9%	3,332
当期純利益	6,873	3.6%	9,939	4.5%	3,066
少数株主損益調整前当期純利益	7,364	3.9%	10,696	4.9%	3,332
その他有価証券評価差額金	391		212		▲ 179
為替換算調整勘定	10,346		14,872		4,526
その他の包括利益合計	10,738	5.6%	15,085	6.9%	4,347
包括利益	18,102	9.5%	25,781	11.8%	7,679

為替差益
2,866

事業整理損
1,520

貸借対照表 前期比

単位:百万円

	2013年3月期	2014年3月期	増 減		2013年3月期	2014年3月期	増 減
	通 期	通 期			通 期	通 期	
現金・有価証券	65,180	64,614	▲ 566	買掛債務	20,096	22,244	2,148
売掛債権	44,629	48,240	3,611	短期借入金	41,982	36,822 ② ▲ 5,160	
棚卸し資産	32,072	40,832	8,760	その他	31,067	37,679	6,612
その他	9,989	11,609	1,620	流動負債合計	93,145	96,745	3,600
流動資産合計	151,870	165,295	13,425	長期借入金	42,002	36,241 ② ▲ 5,761	
有形固定資産	34,941	35,046	105	その他	15,465	17,151	▲ 1,686
顧客関係資産	28,646	32,497	3,851	固定負債合計	57,467	53,392	▲ 4,075
のれん	69,080	77,780 ①	8,700	負債合計	150,612	150,138	▲ 474
その他	7,486	7,123	▲ 363	資本金	12,892	12,892	0
無形固定資産	105,212	117,400	12,188	利益剰余金	130,055	137,038	6,983
その他	27,053	23,201	▲ 3,852	その他	25,517	40,874	15,357
固定資産合計	167,206	175,648	8,442	純資産合計	168,464	190,804	22,340
資産合計	319,077	340,943	21,866	負債純資産合計	319,077	340,943	21,866

ROE

4.3%

5.6%

+1.3

①顧客関係資産、のれんは為替の影響を受け増加。

②借入金は順調に減少

キャッシュ・フロー計算書 前期比

単位:百万円

フリーキャッシュフローは投資活動によるキャッシュフローが減少し、増加

	2013年3月期 通 期	2014年3月期 通 期	前期比
営業活動によるキャッシュフロー	14,704	17,623	2,919
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 52,336	▲ 4,770	47,566
フリーキャッシュフロー	▲ 37,632	12,853	50,485
財務活動によるキャッシュフロー	40,604	▲ 18,708	▲ 59,312
現金及び現金同等物に係わる 換算差額	1,910	3,570	1,660
現金及び現金同等物の増減額	4,883	▲ 2,285	▲ 7,168
現金及び現金同等物の 期末残高	63,314	61,029	▲ 2,285

※フリーキャッシュフロー＝営業活動によるキャッシュフロー＋投資活動によるキャッシュフロー

2014年3月期の配当について

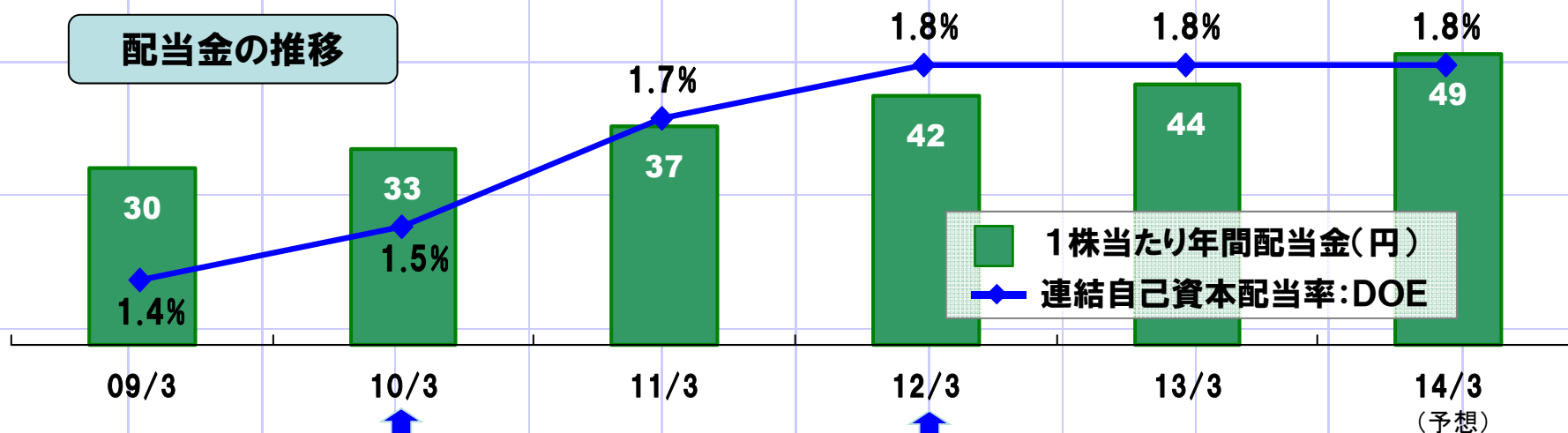
利益配分に関する基本方針

将来の事業展開に備えた財務体質の維持・強化を図りつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。具体的には
「連結自己資本配当率1.8%を下限とし、連結配当性向25%以上を目標とした利益配分を行う」こととしております。

	中間期末	期末(予想)	年間(予想)
1株当たりの配当金	22円	27円	49円 (配当性向32.4%)

※期末配当につきましては、2014年6月27日開催予定の第68回定時株主総会に付議する予定です。

配当金の推移



「配当総額目標」を明確化
 ・連結自己資本配当率1.5%を下限
 ・連結配当性向25%以上

配当総額の下限を
 連結自己資本配当率1.8%に改定

2015年3月期



セグメント別事業計画



■ 海外市場

- ・米 州…北米では金融機関の設備投資が回復傾向
- ・欧 州…西欧の金融機関の設備投資は厳しい状況
- ・アジア…中国では現地メーカーとの競争が激化
インドの金融機関の設備投資は堅調
- ・OEM …ATMの需要は新興国を中心に拡大

■ 金融市場

金融機関では設備投資分野をより選別する傾向が強まる

■ 流通・交通市場

小売業ではコスト改善策を進めると共に、収益拡大に向けた施策を展開

■ 遊技市場

遊技人口の減少により、ホールの経営環境は厳しい状況

■ その他

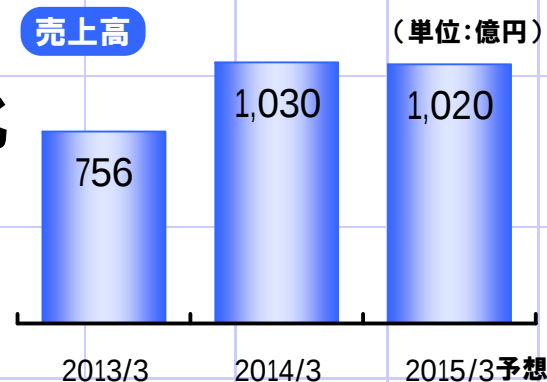
たばこ販売機の市場稼動台数は減少傾向

【海外事業 基本方針】

“One GLORY”体制によるシナジーの最大化

【重点施策】

■ シナジーを含めた売上高・利益の拡大



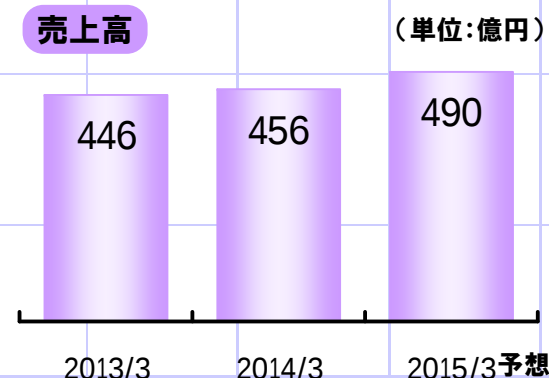
米 州	欧 州	アジア	OEM
・金融市場の更なる開拓 ・リテール市場の開拓 ・中南米での販売拡大	・戦略製品の販売促進 ・リテール市場の確立と拡大	・販売体制の強化 ・中国での事業領域拡大	・ATM用ユニットの販売拡大
保守売上高の拡大			

【国内事業 基本方針】

事業拡大と次期基幹製品の創造

【重点施策】

■ 重点製品の販売拡大



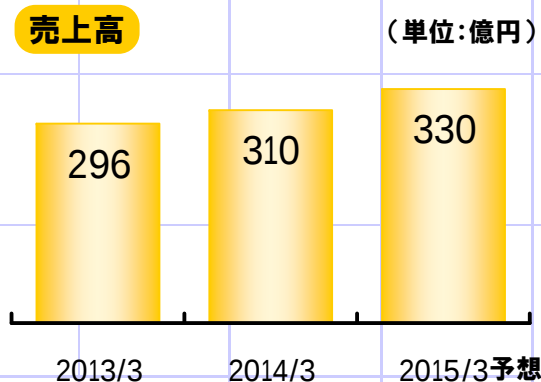
現金分野	非現金分野	DP分野
・オープン出納システム ・紙幣硬貨入出金機	・電子記帳台 ・重要物管理機	・イメージスキャナー
 オープン出納システム WAVE Cシリーズ	 重要物管理機 BKシリーズ	 パソコン一体型スキャナー FUシリーズ
提案営業の推進		

【国内事業 基本方針】

事業拡大と次期基幹製品の創造

【重点施策】

■ 主要製品の販売拡大



フロント機器市場

・レジつり銭機



レジつり銭機 RT/RAD/WD300シリーズ

後方機器市場

・売上金入出金機

・売上金入金機



売上金入出金機 DSR200シリーズ

更新提案の強化

【国内事業 基本方針】

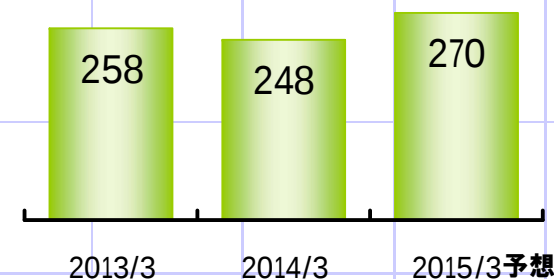
事業拡大と次期基幹製品の創造

【重点施策】

■ 収益の拡大

売上高

(単位:億円)



販 売

・ホールトータルシステムの販売拡大

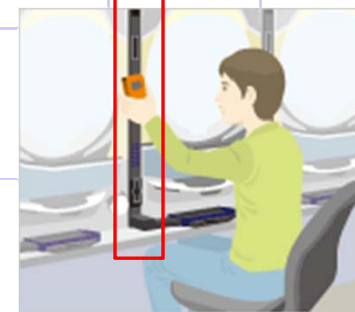


製 品

・製品ラインナップの拡充



PAPIMO対応
ノズル付きCRユニット
<JCT-100>



ソリューション提案の推進

【国内事業 基本方針】

事業拡大と次期基幹商品の創造

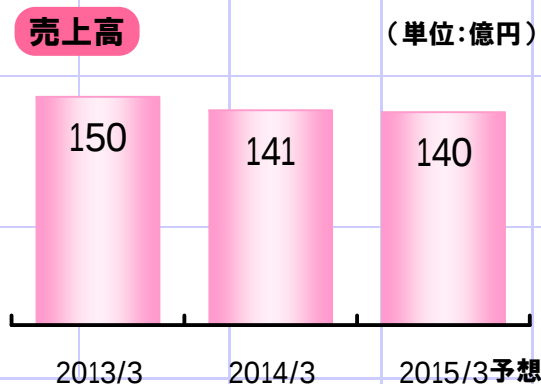
【重点施策】

■ 診療費支払機の販売促進策の展開

■ 券売機市場の深掘り

■ たばこメーカーへの営業強化

■ 生体認証、電子決済の事業拡大



4 2015年3月期 業績予想

売上高

国内市場の深掘りが進み、前期に比べ増収を予想。

利 益

主要製品の販売拡大、並びにコストダウン施策などの推進により、前期に比べ増益を予想。

(百万円)	2014年3月期		2015年3月期		前期比
	通 期	売上高 比率	通 期 予 想	売上高 比率	
売 上 高	218,632	100.0%	225,000	100.0%	2.9%
内 保守売上高	63,388	29.0%	62,000	27.6%	▲2.2%
営 業 利 益	16,718	7.6%	22,500	10.0%	34.6%
経 常 利 益	19,764	9.0%	22,000	9.8%	11.3%
当期純利益	9,939	4.5%	12,000	5.3%	20.7%

※為替レート 1ポンド=165円、1ドル=100円、1ユーロ=135円

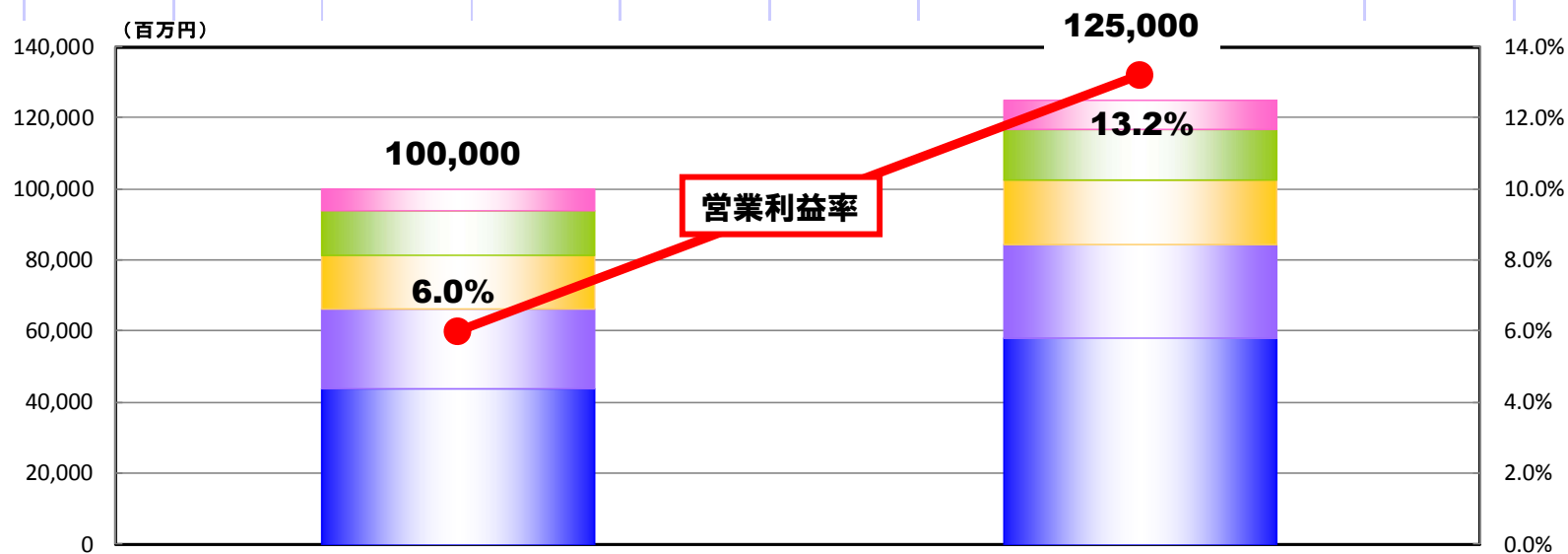
セグメント別売上高・営業利益（通期）

単位:百万円

	売上高			営業利益		
	2014年3月期 通期	2015年3月期 通期 予想	前期比	2014年3月期 通期	2015年3月期 通期 予想	前期比
 海外市場	103,002	102,000	▲1,002 ▲1.0 %	7,464	10,000	+2,536 +34.0 %
 金融市場	45,654	49,000	+3,346 +7.3 %	4,031	5,000	+969 +24.0 %
 流通・交通 市場	31,007	33,000	+1,993 +6.4 %	3,516	4,000	+484 +13.8 %
 遊技市場	24,811	27,000	+2,189 +8.8 %	1,948	3,300	+1,352 +69.4 %
 その他	14,156	14,000	▲156 ▲1.1 %	▲241	200	+441 - %
合 計	218,632	225,000	+6,368 +2.9 %	16,718	22,500	+5,782 +34.6 %

セグメント別売上高・営業利益（半期）

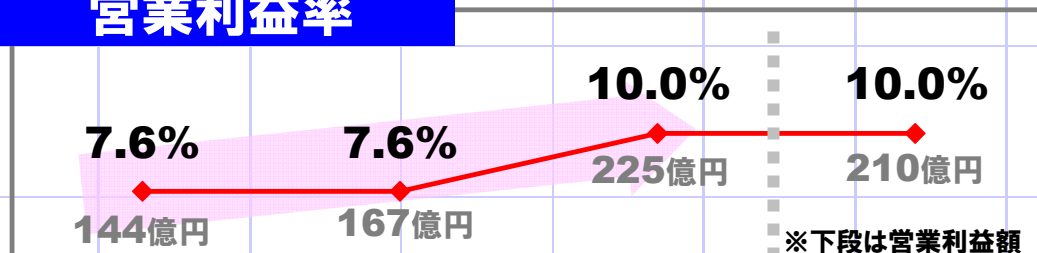
単位：百万円



	上期 予想		下期 予想		通期 予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
海外市場	44,000	1,800	58,000	8,200	102,000	10,000
金融市場	22,500	1,900	26,500	3,100	49,000	5,000
流通・交通 市場	15,000	1,600	18,000	2,400	33,000	4,000
遊技市場	12,500	900	14,500	2,400	27,000	3,300
その他	6,000	▲ 200	8,000	400	14,000	200
合 計	100,000	6,000	125,000	16,500	225,000	22,500

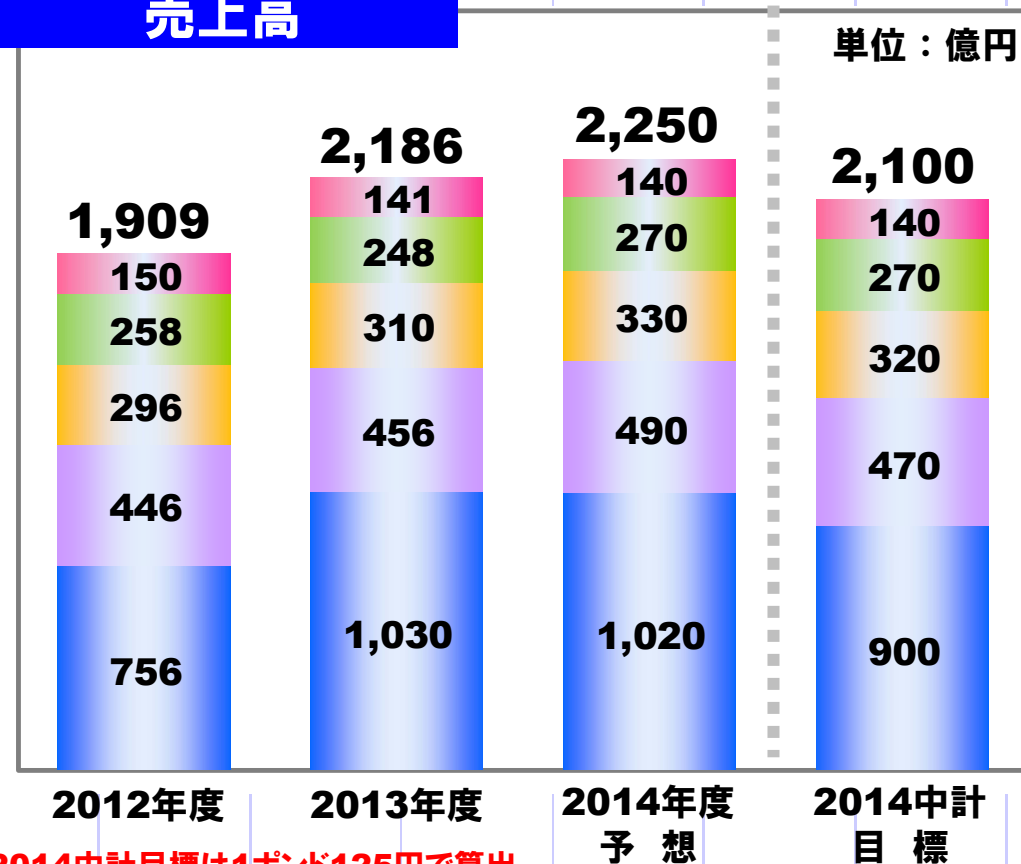
2014中期経営計画 目標との差異

営業利益率



営業利益率
±0.0%

売上高



売上高
+150億円

その他	0億円
遊技市場	0億円
流通・交通市場	+ 10億円
金融市場	+ 20億円
海外市場	+120億円
海外売上高比率 +2.5%	

設備投資他

単位:百万円

	2014年3月期 通 期	2015年3月期 通 期 予想	前期比	半期毎の推移					
設備投資額	7,234	7,500	+266 +3.7 %	4,537	3,681	3,314	3,920	3,500	4,000
				FY12 1H	FY12 2H	FY13 1H	FY13 2H	FY14 1H	FY14 2H
減価償却費	9,281	9,000	▲281 ▲3.0 %	3,824	5,073	4,565	4,716	4,500	4,500
				FY12 1H	FY12 2H	FY13 1H	FY13 2H	FY14 1H	FY14 2H
研究開発費	13,174	12,500	▲674 ▲5.1 %	5,523	6,568	6,525	6,922	6,500	6,000
				FY12 1H	FY12 2H	FY13 1H	FY13 2H	FY14 1H	FY14 2H

5 その他の情報

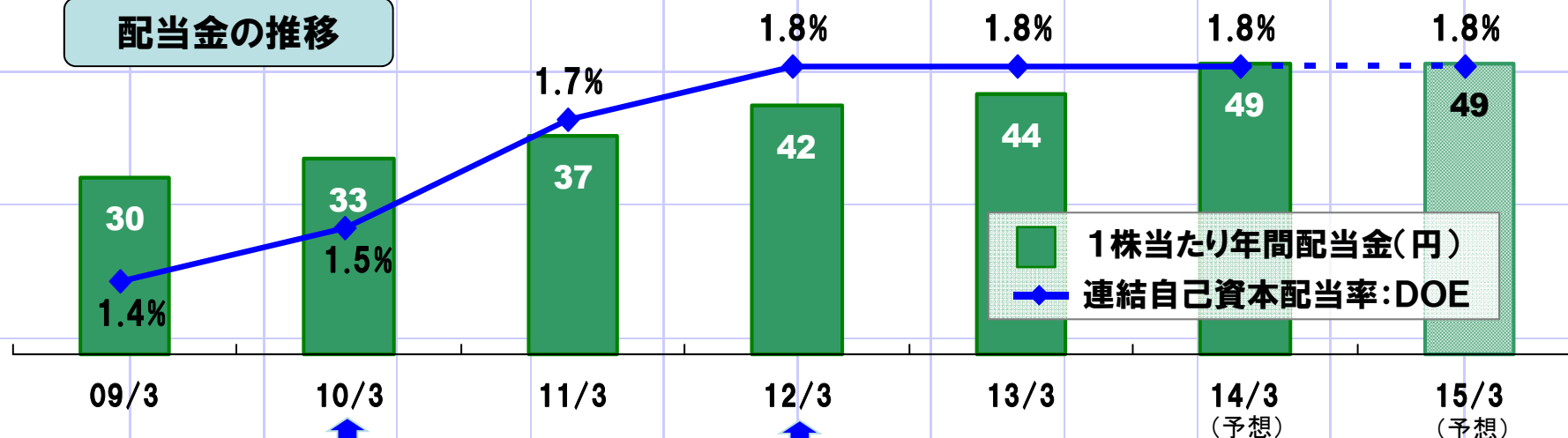
2015年3月期の配当について

利益配分に関する基本方針

将来の事業展開に備えた財務体質の維持・強化を図りつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。具体的には
「連結自己資本配当率1.8%を下限とし、連結配当性向25%以上を目標とした利益配分を行う」こととしております。

1株当たりの配当金 (予想)	中間期末	期末	年間
	24円	25円	49円 (配当性向26.8%)

配当金の推移



「配当総額目標」を明確化
 ・連結自己資本配当率1.5%を下限
 ・連結配当性向25%以上

配当総額の下限を
 連結自己資本配当率1.8%に改定